

日本共産党京都府会議員団は、8月26日午後、京都府知事に対し、京都市内高速道路の建設の中止と阪神高速道路公団からの撤退を申し入れました。

この申し入れは、京都府知事が、大阪府と兵庫県の知事と連名で、政府の道路関係四公団民営化推進委員会で京都高速道路油小路線など阪神高速道路公団の進める事業の一部を凍結する意見が出たことに対して「強い憤りを感じる」と声明を明らかにしたことに抗議して行なったものです。

日本共産党京都府議団は、これまでから京都市内高速道路が、京都市内の道路渋滞をいっそう激化させ、二酸化炭素や窒素酸化物による公害を拡大するとともに、府民の貴重な税金の浪費するものであると指摘し、京都市内高速道路建設の即時中止と阪神高速道路公団からの撤退を求めてきました。申し入れでは、今回の知事の声明が、これらの問題点に目をふさぐ時代錯誤であり撤回すべきと要求。あらためて、京都市内高速道路の建設を、凍結にとどまらず中止することと、阪神高速道路公団からの撤退を強く求めました。

申し入れは、西山秀尚府会議員団長と松尾孝同副団長が行ない、麻生純京都府副知事が対応しました。

## 阪神高速道路公団による京都市内 高速道路の中止を求める申し入れ

道路四公団の民営化を検討している民営化検討推進委員会は8月末の中間報告の策定に向けて集中審議を行っているが、その過程で阪神高速道路公団関係について京都市内高速道路のうち、油小路路線の凍結が打ち出されたと報道されている。

山田知事は大阪府、兵庫県知事と連名で、これらの作業に断固抗議の声明をだされたとのことである。

わが党議員団は、これまでから繰り返し強調してきたように、京都市内高速道路は市内道路の渋滞をいっそう激化させ、二酸化炭素や窒素酸化物による公害を拡大すること、さらには、府民の貴重な税金の浪費に過ぎないと指摘し、京都市内高速道路建設の即時中止と阪神高速道路公団からの撤退を求めてきたところである。

よって、わが党議員団は、時代錯誤の知事声明の撤回と京都市内高速道路建設の中止（凍結でなく）、阪神高速道路公団からの撤退を強く要求するものである。

以上